

現在、我が国のエネルギー政策は大きな転換点を迎えており、再生可能エネルギーの主力電源化、蓄電池インフラの急速な普及、AI の普及に伴うデータセンター等の安定化電源需要など、需要設備における電気設備に求められる役割は、単なる受電電力の分配、利用からエネルギーの安定供給、需給の調整役をも担う形に変化しつつあります。

このような需要設備の変化に対応していく為には、電気設備に携わる技術者は常に研鑽を積んでいくことが必要であり、電気設備学会員はその先端を走っていくことが求められています。

電気設備学会は学会員相互の研鑽の場として、論文の発表、全国大会での発表、調査・研究活動のほか、学習の場として講習会、講演会、情報収集の場として学会誌などを提供しています。これらの活動を通じて会員の皆様にさらに有用なコンテンツを提供するなど、地道な活動を積み重ね、以下の重点課題に取り組んでまいります。

1. 会員サービスの充実

会員拡充、及び会員サービスの充実を目的とした検討特別委員会において対応策を検討し、デジタルコンテンツの充実、ホームページでの情報提供機能の向上、電子メールによる迅速な情報提供を行うとともに、学会誌の電子化について検討する。また、従来から行っている講習会・講演会の開催、学会誌からの情報発信の強化、J-STAGE の活用、FAQ など技術情報の継続発信により、会員サービスを充実する。

2. 電気設備に関する技術教育の普及と人材育成

会員向けに毎月発行している電気設備学会誌は、電力需要設備の保全データ運用管理の高度化とスマート化、スマートビルディングの現状、過酷環境における電気設備、労働力の減少と技術・技能の継承問題などの最新技術を掲載する。

講習会、見学会の実施など実務的な技術教育の普及と人材育成を推進する。

3. 学術研究活動の推進

第 44 回全国大会を広島工業大学にて開催する。

各種研究活動は会員相互の技術交流として活発に活動し、研究成果の発表、自主研究・委託研究の増加等により学術研究の進展に努める。

また、8 回目となる学生向け研究発表会はオンラインによる発表と併用して支部からの参加を奨励し、若手技術者の育成強化の一助とする。

4. 健全な財政基盤の確立

キャッシュフローや財務諸表の毎月の確認による適正な財務状況確認、会員の増強、委託研究など収入の確保により、健全な財務体質を維持する。

また、学会の各種情報システムの統合化など電算システムの更新を計画的に実施する。

5. 海外諸団体との連携強化

雷保護に関する国際会議（ICLP）国内委員会と協力して ICLP-2026 札幌大会を成功裏に開催するための各種準備を行う。また、国際規格の取入れや国内規格の国際規格への反映など国際協調に努める。

I. 2026 年度事業計画

1. 会員数

2026 年度は、会員サービスの更なる向上及び会員メリットの強化等による会員拡大、退会防止の施策を展開する。2026 年度の会員数は下表を目標とする。

会員の種類	正会員[名]	准会員[名]	計[名]	賛助会員
2025 年度末会員数	4 7 8 9	7 5	4 8 6 4	3 7 4 社 6 5 6 口
入会见込み	2 5 0	3 0	2 8 0	1 0 社 1 0 口
退会见込み	2 5 0	3 0	2 8 0	1 0 社 1 0 口
増減数	0	0	0	0 社 0 口
2026 度末会員数想定	4 7 8 9	7 5	4 8 6 4	3 7 4 社 6 5 6 口

2. 会務関係

2.1 第 38 回定時総会 2026 年 6 月開催

学会の運営に関し、定款に定める事項の他、重要事項を決議する。

2.2 理事会 4 回開催(第 229 回～第 233 回)

事業遂行のため必要な事項について審議する。

2.3 評議員会 2 回開催(2026 年 5 月、12 月)

学会の事業、運営等について、会長に意見を具申する。

2.4 企画運営会議 4 回開催

- 事業遂行のため必要な事項について審議する。
- 各部会間の連絡調整及び理事会へ附議する事項について審議する。
- 健全な財政基盤の確立に向けた会費の運用等、収支の適正化について検討する。
- 学会運営及び財政健全化に向けた諸施策の実施について検討する。

2.5 部会

(1) 総務部会 4 回開催

人事、文書、各種の企画、事業計画・事業報告の取りまとめ、学会事業の広報活動、学会情報システムの管理、各部会間の調整、国内外の学協会等との協調・交流、一般庶務及び他の部会に属さない事項について検討する。

- 会員委員会 4 回開催
 - 会勢及び会員の拡大に向けた施策を検討する。
 - 会員ニーズの調査分析及び会員サービス内容の立案について検討する。
- 情報通信システム委員会 4 回開催
情報システムの運用等に関する事項について検討する。
- 会員拡充及び会員サービス充実対策検討特別委員会 2 回開催
若手技術者の学会離れの防止、会員数の拡充と、会員サービスを充実させるための有効な対策について検討する。
- 次期役員候補対象者選定特別委員会 1 回開催
2027 年度が役員の改選期に当たり、次期役員候補者の選定について検討する。

(2) 経理部会 4 回開催

予算、決算、金銭の出納、財産目録、物品の管理、資産の運用その他会計に関する事項について検討する。

収支予測、資金状況、キャッシュの状況その他経理処理に関する事項について検討する。

(3) 事業部会 4回開催

技術者の技術向上、関連技術の開発・普及、若手技術者への技術の伝承、国内外の学協会との連携事業、新規事業の開拓・実施に関する事項について検討する。特に、資格取得のための事業の企画立案及び実施に注力する。

a. 事業委員会 6回開催

新技術・最新動向など時宜を得た講演会、講習会及び見学会等の計画・実施等を検討する。

b. 学会オープン講座委員会 3回開催

電気設備技術者の技術力向上及び視野の拡大、女性電気設備技術者及び若手電気設備技術者を対象とした講座の計画・実施等を検討する。

c. 建築設備士試験受験準備講習委員会 4回開催

2026年建築設備士第一次試験及び第二次試験受験準備講習会を実施する。

d. 建築電気設備基礎教育研修委員会 4回開催

若手電気設備技術者向けの建築電気設備基礎教育研修会を実施する。

e. 学生研究発表準備委員会 5回開催

2026年下期開催を目標に、実施内容等を検討する。

(4) 技術部会 4回開催

関連技術の調査研究、標準(基準、規格、標準化)の調査及び立案、並びに文献、情報資料の収集等に関する事項について検討する。

a. 新たな研究テーマ開拓の検討を行うことも含め、自主研究の拡充を図る。

b. 委託等の調査研究事業の拡大を図る。

c. 外部委員会への委員派遣等について検討する。

d. 国内外の電気設備に関する技術調査、規格化等を推進する。

(5) 出版部会 4回開催

学会誌の編集、学術論文・技術総説等の審査、発行図書の管理、図書の出版計画、広告等の掲載推進、学会技術図書の企画・立案について検討する。

a. 会誌編集委員会 6回開催(会誌編集委員会幹事会 6回開催)

スマートビルディングの現状、リニューアル、過酷環境における電気設備、高齢者と電気設備、スマートグリッドと電力貯蔵技術、東北支部特集など時宜を得た特集テーマの採用等も含めた学会誌の編集、発行を実施する。

1) FAQ 編集委員会(6回開催)

2025年度に引き続き連載FAQを継続掲載する。FAQ設問の選定、FAQ回答者の選任及び回答の精査等、編集委員会にて検討する。

b. 論文委員会 11回開催

投稿のあった学術論文等の査読等について検討する。

c. 広告推進委員会 3回開催

学会誌の表・裏表紙の広告掲載企業及びその他の広告掲載ページの広告獲得について検討する。

2.6 部会に属さない委員会

(1) 表彰委員会 2回開催

会長賞、星野賞、学会功績賞、部門別学会賞及び学会の表彰に関する事項について検討する。

a. 会長賞選考委員会 3回開催

第27回会長賞の募集及び選考並びに第15回学会功績賞の選考を行う。

b. 星野賞選考委員会 3回開催

第20回星野賞の募集及び選考を行う。

c. 学会賞部門別選考委員会 2回開催

第38回部門別学会賞の募集及び選考を行う。

(2) 全国大会運営委員会 4 回開催

2026 年(第 44 回)全国大会(広島工業大学)及び 2027 年(第 44 回)全国大会は(四国支部管轄地域)での開催の運営、実施等について検討する。

(3) 国際委員会 1 回開催

韓国照明・電気設備学会及び大韓電気協会等との国際交流の推進(電気設備に関連する各種国際会議への委員派遣や協賛依頼の検討等)を図ると共に若手会員の国際会議出席助成に関する審議を行う。

3. 事業関係

3.1 電気設備に関する調査研究(調査研究事業)

(1) 自主研究

技術部会関連

- 1) 電気設備データベース管理運用
- 2) 電気設備基準類調査
- 3) BAS 標準インターフェース仕様推進拡張検討
- 4) 地球環境に資する研究
- 5) 電気・電子機器の雷保護検討
- 6) 航空灯火・電気施設工事共通仕様書作成に関する調査研究
- 7) 重要文化財等の雷保護調査
- 8) 等電位ボンディングの施設方法のあり方検討

(2) 委託研究

技術部会関連

- 1) 公共建築工事標準仕様書令和 10 年版等の編集・発行協力業務
- 2) アークフラッシュ事故による熱傷防止に関する調査研究
- 3) 電気設備技術基準国際整合化に関する調査研究
- 4) 自家用電気工作物の点検に関するスマート保安の検討
- 5) 保安点検への CBM 適用可能性調査研究

3.2 電気設備に関する標準の調査及び立案(標準の調査立案等事業)

技術部会関連

- 1) 規格委員会
- 2) 日本電気技術規格委員会個別施設設備専門部会
- 3) 電気用品規格・基準等国際化第 23-2 小委員会
- 4) IEC/SC23A 電線管システム検討
- 5) IEC/TC79 警報及び電子セキュリティシステム検討
- 6) IEC/TC81 雷保護検討
- 7) IEC/TC97 空港の照明及びビーコンに係る電気設備検討
- 8) IEC/SyC LVDC 低圧直流給電システム検討
- 9) 電線管 JIS 原案作成事業
- 10) IEC 60364 シリーズ対応 JIS 作成資料検討

3.3 電気設備に関する会誌、研究報告、図書の発行(情報収集・提供事業)

出版部会関連

- 1) 電気設備学会誌の発行(月刊)(J-STAGE の公開)
- 2) 電気設備学会論文誌の Web 発行(J-STAGE Web のみ)
- 3) 航空灯火・電気施設工事共通仕様書令和 8 年版の発行

3.4 電気設備に関する研究発表会、講演会、講習会等の開催(技術向上事業)

- 1) 第 44 回全国大会(広島工業大学)の開催

- 2) 講演会、講習会等の開催
 - a. 建築設備士試験受験準備講習会（2 団体共同事業）10 回
 - b. 建築電気設備基礎教育研修会 1 回（3 日間）
 - c. その他の講習会、研修会 5 回
- 3) 見学会の開催 3 回

3.5 電気設備に関する内外関係機関との連絡及び協力(内外交流・協力事業)

- 1) (一社)電気学会との協力事業の検討
- 2) 国際交流に関する調査検討
- 3) IEC 等国際会議への委員派遣
- 4) 第 38 回雷保護国際会議(ICLP2026)札幌会議共催のための ICLP 国内委員会との連携

3.6 電気設備に関する功績者の表彰(表彰事業)

- 1) 第 26 回会長賞の表彰及び第 27 回会長賞の募集並びに選考
- 2) 第 19 回星野賞の表彰及び第 20 回星野賞の募集並びに選考
- 3) 第 14 回学会功績賞の表彰及び第 15 回学会功績賞の選考
- 4) 第 37 回部門別学会賞の表彰及び第 38 回部門別学会賞の選考
- 5) 2026 年(第 44 回)全国大会優秀発表賞の選考及び表彰

3.7 支部活動

(1) 北海道支部

- 1) 技術向上事業
 - a. 講演会 2 回
 - b. 見学会 1 回
 - c. 電気・情報関係学会北海道支部連合大会
 - d. 建築設備士第二次試験受験準備講習会（共催）
- 2) 表彰事業
 - a. 第 14 回北海道支部賞の表彰及び第 15 回北海道支部賞の選考

(2) 東北支部

- 1) 調査研究事業
 - [自主研究]
 - a. 需要家設備の雷被害様相調査検討委員会
- 2) 技術向上事業
 - a. 講演会 1 回、講習会 2 回（主催：1 回、共催：1 回）
 - b. 見学会 1 回
 - c. 電気関係学会東北支部連合大会
- 3) 表彰事業
 - a. 第 13 回東北支部賞の表彰及び第 14 回東北支部賞の選考

(3) 中部支部

- 1) 調査研究事業
 - [自主研究]
 - a. 最適化手法と電気設備関連技術への適用に関する事例研究（その 3）（新規）
 - [委託研究]
- 2) 技術向上事業
 - a. 講演会 1 回、講習会 2 回
 - b. 見学会 2 回
 - c. 電気設備技術フォーラム 21 中部（例会 3 回開催）
 - d. 電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会

3) 表彰事業

- a. 第 22 回中部支部賞の表彰及び第 23 回中部支部賞の選考

(4) 北陸支部

1) 技術向上事業

- a. 講演会 1 回、講習会 1 回
- b. 電気・情報関係学会北陸支部連合大会
- c. 技術講習会 1 回
- d. 見学会 1 回

(5) 関西支部

1) 調査研究事業

[自主研究]

- a. 「電気設備基礎技術の継承」委員会（継続）

[委託研究]

- b. 「中小規模建物におけるスマート保安の普及および受変電設備の構築に関する調査・研究」委員会（新規）
- c. 「経済性と環境を考慮した電線ケーブルの最適導体サイズに関する調査」委員会（継続）

2) 技術向上事業

- a. 講演会 2 回、講習会 5 回
- b. 見学会 3 回
- c. フォーラム関西
- d. 建築設備士試験受験準備講習会（共催）

3) 支部活性化事業（【E】会活動）

- a. フォトコンテスト 1 回他

4) 表彰事業

- a. 第 23 回関西支部賞・支部奨励賞の表彰及び第 24 回関西支部賞・支部奨励賞の選考

(6) 中国支部

1) 技術向上事業

- a. 講演会 7 回（主催：2 回、共催：5 回）、講習会 2 回（主催：1 回、共催：1 回）
- b. 見学会 1 回（共催）
- c. 電気・情報関連学会中国支部連合大会

2) 表彰事業

- a. 第 23 回中国支部賞の表彰及び第 24 回中国支部賞の選考
- b. 電気・情報関連学科優秀卒業生（高校・高専・短大）の表彰

(7) 四国支部

1) 技術向上事業

- a. 講演会 1 回、講習会 5 回（共催）
- b. 見学会 1 回
- c. 電気・電子・情報関係学会四国支部連合大会

(8) 九州支部

1) 技術向上事業

- a. 講演会 1 回
- b. 講習会 2 回、見学会 1 回 計 3 回
- c. 電気・情報関係学会九州支部連合大会
- d. 建築設備士試験受験準備講習会（共催）

2) 表彰事業

- a. 第 18 回九州支部賞の表彰及び第 19 回九州支部賞の選考

3.8 その他本会の目的を達成するために必要な事業